

第2次浜松市環境基本計画（改定版） 施策一覧

No	5つの基本方針	施策の方向性		具体的な施策・事業	施策（事業）の進捗状況（R5年度末時点の状況を記載）		第3次環境基本計画における方向性	各施策・事業の政策事業シート等における位置付け・管理指標				関係するSDGs		担当課	関連課	
					施策・事業実施状況（検証・評価）	施策・事業の今後の方針		政策事業シート		関係計画・ビジョン等 名称	管理指標の有無	メイン	その他			
								政策名	予算項目名 事業名							
208				ウ 良好な水質を守るため行政と事業者が協力し、対策を検討します	芳川で定期的に着色度を測定するとともに、芳川着色対策連絡会において意見交換を実施した。また、染色排水の最新の脱色技術等を調査し連絡会委員に伝達した。	今後はNo.29に記載の立入検査として実施する。	集約・統合	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	水質保全事業	無	3	11	環境保全課		
209		4 水やみどりに親しむ空間の創出	1 親しみやすい水辺づくり	ア 河川の適正な水利用や機能を維持することにより、人と川とのふれあいの場を創出し、より良い水辺空間とするよう努めます。	準用河川豊田川では、地元意見を踏まえ整備した親水護岸が地域に根付き、地域住民・学校・企業による河川清掃やお花見が開催されるようになった。	河川整備にあたっては、引き続き、「浜松市川づくり計画」に基づき、各流域の河川特性を踏まえた良好な水辺空間の整備を推進する。	継続	効率的な道路・河川管理	河川費	河川管理対策事業	無	11	13	河川課		
210				イ 親水性、生態系の保全、美しい自然景観の創出に配慮した多自然川づくりを推進します。	二級河川九領川では、魚類等の水棲動物の休息場となるよう、コンクリート護岸ではなく、木柵と捨石による多孔質な水際空間を創出し、改修前には確認されなかった魚類の遡上が確認されるようになった。	河川整備にあたっては、引き続き、「浜松市川づくり計画」に基づき、各流域の親水性や生態系、自然景観に配慮した多自然川づくりを推進する。	継続	快適な道路・川づくり	河川費	河川改良事業	無	11	13	河川課		
211			2 身近な緑の創出	ア 公園の植樹帯、河川敷などの整備にあたり、動物が住みやすい場を設けるために、エコトーンの形成や樹木の混植に努めます。	公園整備に当たっては、高木、中低木、芝などを配置し、身近な緑の創出に努めた。浜松城公園では、法面に在来種の苗木を植栽し、樹木の再生に配慮した。	公園整備に際し、落葉樹と常緑樹を混植する等、動物が息できる環境の確保に努める。	継続				浜松市緑の基本計画（2021～2030）	無	15		公園課	
212				イ 市有施設の緑化については、地域の緑化の見本となるよう、質・量ともに充実した緑化を推進し、市民に親しまれるみどりを育成します。	協働センターで継続して活動する花づくり団体に對して園芸資材を交付した。沿道、公共花壇で花いっぱい運動に自主的かつ継続して活動する者に園芸資材を交付した。	引き続き、園芸資材の交付を行う。	継続	緑化推進・緑地保全	緑化推進費	花と緑のまち・浜松推進事業	有（浜松市緑の基本計画）	11		緑政課		
213				ウ 住宅地、商業・業務地区、工場・事業所などの特性に応じて民間施設の緑化を推進します。	緑化推進センターを緑化の普及啓発を行う施設として運営した。	引き続き、施設運営を行う。	継続	緑化推進・緑地保全	緑化推進費	①緑化推進センター運営事業	有（政策事業シート） 有（浜松市緑の基本計画）	11		緑政課		
214					オーブンガーデンの普及啓発品をイベントで配布、花壇を対象としたコンクール開催、花飾り講習会開催、花と緑の祭り開催、都市緑化祭での作品展示を行った。	引き続き、オーブンガーデンの普及啓発品をイベントで配布、花壇を対象としたコンクール開催、花飾り講習会開催、花と緑の祭り開催、都市緑化祭での作品展示を行う。	継続	緑化推進・緑地保全	緑化推進費	花と緑のまち・浜松推進事業	有（浜松市緑の基本計画）	11		緑政課		
215					風致地区及び緑化協定地区において樹木交付を実施している。	引き続き、風致地区及び緑化協定地区において樹木交付を行う。	継続	緑化推進・緑地保全	緑化推進費	③緑化推進事業	有（政策事業シート） 有（浜松市緑の基本計画）	11		緑政課		
216					花壇を対象とした花と緑のコンクールを実施した。	引き続き、コンクールを行う。	継続	緑化推進・緑地保全	緑化推進費	花と緑のまち・浜松推進事業	有（政策事業シート） 有（浜松市緑の基本計画）	15	3、4	緑政課		
217					事業者が工場その他の事業所の敷地内において、樹木の植栽その他緑化の推進に努めていただくよう「浜松市緑の保全及び育成条例」（昭和62年3月31日）に基づき、緑化の推進を指導した。	引き続き、「浜松市緑の保全及び育成条例」に基づき、緑化の推進を指導する。	継続	緑化推進・緑地保全	緑化推進費	事業所等緑化事業	有（浜松市緑の基本計画）	8		緑政課		
218					新たな緑地の創出や緑地の管理の方法として、市民緑地制度の活用を検討した。緑化重点地区の樹林地や空き地など、土地の所有者に代わって市民・事業者が管理する制度として（仮称）浜松版カシニワ制度を検討した。	市民緑地制度の活用について、引き続き検討する。（仮称）浜松版カシニワ制度について引き続き検討する。	継続	緑化推進・緑地保全	緑化推進費	事業所等緑化事業	有（浜松市緑の基本計画）	8		緑政課		
219		3 自然とふれあう場と機会の確保	ア 森林観察、農林業体験、自然学習などのプログラムを整備し、豊かな自然環境を活かしたグリーン・ツーリズム、エコツーリズムなどの体験・学習型のレクリエーションを推進します。	小学生を対象とした農林水産体験として「伝えよう！浜松・浜名湖地域のふるさと味」を開催し、自然とふれあう場を提供した。また、浜松・浜名湖ツーリズムビューローのインターネットサイト「ちよい旅」に体験プログラム掲載に向け情報提供を行い、交流人口の増加や農山漁村の活性化を図った。	食や花を通じた農林水産体験、自然学習などのプログラム化し、持続可能なメニューを推進する。	継続	産業と市民活動による担い手の確保	農業政策推進費	もうかる農業推進事業	浜松市農業振興ビジョン（2019年度・H31～2024年度・R6）	有（政策事業シート）	15		農業水産課		

第2次浜松市環境基本計画（改定版） 施策一覧

No	5つの基本方針	施策の方向性		具体的な施策・事業	施策（事業）の進捗状況（R5年度末時点の状況を記載）		第3次環境基本計画における方向性	各施策・事業の政策事業シート等における位置付け・管理指標				関係するSDGs		担当課	関連課	
					施策・事業実施状況（検証・評価）	施策・事業の今後の方針		政策事業シート		関係計画・ビジョン等	管理指標の有無	メイン	その他			
								政策名	予算項目名							事業名
220				イ 市民が森林、里山などのみどりにふれあうことのできるよう、ふれあいの森、トレッキングルートなど、森林レクリエーションの拠点整備を進めます。	森林・林業施設の管理・運営を実施した。森林体験・交流施設（天竜林業体育館）年間利用人数（人）／1,779人（R5）	都市と山村との交流の促進等を目的に、天竜林業体育館等の維持管理を推進する。	継続	森林管理を通じた環境対応社会への貢献	森林・林業施設管理事業	森林・林業施設管理事業	浜松市森林・林業ビジョン 4 森林経営・管理の方向と役割 4－1 森林経営・管理の方向 4－3 ビジョン実現のための第一歩 61ページ・67ページ（～R19）	無	11	4、6、8、9、12、13、15	林業振興課	
221				ウ 遊休農地を市民農園や体験農園などにも活用し、農地の有効利用と市民が農業を体験できる場と機会の創出を図ります。	市民農園数：40 【検証・評価】 農業体験により自然とふれあう場の機会となっている。今後も更なる推進が必要である。	引き続き、農地の有効利用と市民が農業を体験できる場と機会の創造を図る。	継続	産業と市民活動による担い手の確保	農業振興費	市民に親しまれる農業推進事業		有（政策事業シート）	3		農業振興課	
222					市街化区域内の農地を特定市民農園として維持し、市民の土とのふれあいや食育、コミュニティ形成や子供の農体験の場として活用した。	引き続き、維持管理を行っていく。	継続	緑化推進・緑地保全	緑化推進費	市街化区域内農地緑地保全事業	浜松市緑の基本計画 R3～R12	有（政策事業シート） 有（浜松市緑の基本計画）	4	3	緑政課	
223		5 自然景観の保全と創造		ア 地域景観の中で良好な景観要素となっている、山地の人工林や自然林などの森林、里山の樹林や田畑、斜面緑地や鎮守の森、街路樹や生垣、樹木、水辺や緑地などは、魅力ある地域の景観形成の拠り所として保全・育成・活用に取り組みます。	風致地区においては、建築行為や開発行為等に対して、法令に基づき適正な指導及び許認可を行った。また、市民協働による活動を推進するため、市民の森において試験的な取組を実施している。	風致地区において、引き続き、指導及び許認可を行う。また、市民の森において実験的な取組についても引き続き、市民協働による活動を推進するため、実施する。	継続	緑化推進・緑地保全	緑化推進費	緑地保全事業	浜松市緑の基本計画 R3～R12	有（政策事業シート） 有（浜松市緑の基本計画）	15	11	緑政課	
224		6 地域資源の持続可能な活用による産業の振興		ア 天竜区役所や摩野協働センターなどへの地域材活用を通じて、住宅、店舗などへの地域材活用を促進します。	非住宅建築物への木質化に対する助成事業「天竜材ぬくもり空間創出事業」を実施した。 令和5年度助成数：11件	引き続き、天竜材の流通促進や認知度向上を図る。	継続	適切な伐採と流通の活性化	木材需要拡大事業	天竜材ぬくもり空間創出事業（補助金）	浜松市森林・林業ビジョン 4 森林経営・管理の方向と役割 4－1 森林経営・管理の方向 4－3 ビジョン実現のための第一歩 61ページ・67ページ（～R19）	無	9	4、6、8、11、12、13、15	林業振興課	
225				イ 認証森林の拡大に引き続き取り組むとともに、流通加工部門での森林認証取得を促進することで、天竜材のブランド化を進めます。	首都圏での展示会参加や大手企業とのセールスミーティング開催等を通じ、FSC森林認証の認知度を向上を計画していたが、コロナ禍の影響で開催を断念した。	市民や全国に対し、更なるFSC森林認証の認知度向上を推進する。	継続	適切な伐採と流通の活性化	木材需要拡大事業	FSC認証材利用拡大推進事業	浜松市森林・林業ビジョン 4 森林経営・管理の方向と役割 4－1 森林経営・管理の方向 4－3 ビジョン実現のための第一歩 58ページ・66ページ（～R19）	無	9	4、6、8、11、12、13、15	林業振興課	
226				ウ 浜松やらまいか交流会などを活用しながら、地域材を市外に対して積極的にPRをしていきます。	平成27年度以降、「浜松やらまいか交流会」は不参加となっている。	首都圏での展示会参加や大手企業とのセールスミーティング開催等を通じ、国内外に天竜材をPRする。	継続	適切な伐採と流通の活性化	木材需要拡大事業	FSC認証材利用拡大推進事業	浜松市森林・林業ビジョン 4 森林経営・管理の方向と役割 4－1 森林経営・管理の方向 4－3 ビジョン実現のための第一歩 58ページ・66ページ（～R19）	無	9	4、6、8、11、12、13、15	林業振興課	
227				エ 浜名湖などの環境資源を活用した滞在プログラムを充実させ、地域の魅力向上を図り、観光客の滞在を促進することで観光産業の活性化を図ります。	平成31年4月に第3期浜名湖観光整備計画が認定。8つの推進事業として「ブランド推進事業」、「海の湖カレッジ推進事業」、「ガストロノミーツーリズム推進事業」、「インバウンド推進事業」、「アウトドアツーリズム推進事業」、「広告宣伝事業」、「広域周遊推進事業」、「ガーデンツーリズム推進事業」を実施する。	浜名湖観光整備計画に基づき、浜松・浜名湖エリアの魅力度向上を推進する。	継続				浜名湖観光整備推進計画	無	8		観光・シティプロモーション課	
228	5 環境活動を実践する人が育つ都市	1 学校・地域・社会など幅広い場における環境教育	1 学校などにおける環境教育	ア 学校において、発達段階に応じて環境と人間のかかわり方について認識を深め、環境との共生について科学的に考察し、判断する力を育成するよう、分野・対象者別の環境プログラムを提供します。	小中学校において環境学習プログラムを実施した。 実施校数 平成27年度：59校 平成28年度：63校 平成29年度：58校 平成30年度：54校 令和元年度：52校 令和2年度：50校 令和3年度：41校 令和4年度：39校 令和5年度：43校	小中学校に分野・対象別の環境学習プログラムを提供し、環境との共生について科学的に考察し、判断する力を育てる。	継続	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業	第3次浜松市教育総合計画（後期計画P311）（H27～R6）	有（政策事業シート）	4		環境政策課	
229				イ 幼稚園・保育所での浜松版環境学習プログラム「Eスイッチプログラム」の活用や、自然とのふれあい体験を重視した取り組みにより、幼児期から自然を大切にする心を育てていきます。	幼稚園・保育所において環境学習プログラムを実施した。 実施園数 平成27年度：27園 平成28年度：35園 平成29年度：49園 平成30年度：56園 令和元年度：56園 令和2年度：47園 令和3年度：78園 令和4年度：76園 令和5年度：87園	幼稚園・保育所へ環境学習プログラムを提供し、幼児期から自然を大切にすることを育てる。	継続	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業		無	4		環境政策課	

第2次浜松市環境基本計画（改定版） 施策一覧

No	5つの基本方針	施策の方向性	具体的な施策・事業	施策（事業）の進捗状況（R5年度末時点の状況を記載）		第3次環境基本計画における方向性	各施策・事業の政策事業シート等における位置付け・管理指標				関係するSDGs		担当課	関連課	
				施策・事業実施状況（検証・評価）	施策・事業の今後の方針		政策事業シート			管理指標の有無	メイン	その他			
							政策名	予算項目名	事業名						
230			ウ ごみに関する社会科副読本などを活用することにより、3Rの取り組みを推進します。	【事業内容】 市内小学4年生を対象に、社会科副読本を作成・配布を行う。 【検証・評価】 学校を通して社会科授業内で使用されることで、3Rやごみ減量についてより深く学ぶ機会となっている。	令和7年度版から、紙媒体での配布を廃止し、電子ブック版のみでの運用とする。	継続	環境に配慮した資源循環型社会の構築	一般廃棄物対策費	一般廃棄物対策運営経費	浜松市一般廃棄物処理基本計画【ごみ処理基本計画編（改定版）】 （R4～R10） 第3次浜松市教育総合計画	無	4	12	一般廃棄物対策課	
231			エ 学校施設などに設置された太陽光発電設備や緑のカーテン、ビオトープ、地元木材を使った教室や机など身近な設備を教材に、環境保全や環境負荷低減のための取り組みについて理解を深めます。	移動環境教室の展示・パネル説明において、緑のカーテンなどの設備を題材に、環境負荷低減の取り組みへの理解を深めた。 展示物・パネル説明参加者 平成27年度：338人 平成28年度：219人 平成29年度：388人 平成30年度：839人 令和元年度：1,068人 令和2年度：386人 令和3年度：234人 令和4年度：154人 令和5年度：0人	学校の設備を教材に、環境負荷低減のための取り組みへの理解を深める。	集約・統合	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業		無	4	11、13	環境政策課	
232		2 学校などの教職員に対する環境教育の理解促進	ア 学校などにおいて環境教育を推進するため、環境学習プログラム及びESDの実証モデルを周知し、教職員の環境教育に関する知識や指導力の向上を図ります。	新規の環境学習プログラム、ESDプログラムを提供した。 新規環境学習プログラム 平成28年度：わたしの町にもいる！外来生物、地球温暖化と気候変動 平成29年度：災害にも役立つ簡単ご飯 平成30年度：君も今日から3R博士 令和元年度：もっとまたたんけん 令和2年度：海が大変だ ESDプログラム（テーマ・学校） 平成27年度：浜名湖・庄内学園 平成28年度：食・東陽中学校 令和元年：里地里山・井伊谷小学校 令和3年度：天竜川・和田東小学校	教職員の環境教育を推進するため、環境学習プログラムやESDモデルプログラムを提供する。	継続	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業		有（政策事業シート）	4		環境政策課	
233			イ 教職員の活動をサポートする学校外の専門家として、環境学習指導者や静岡県環境学習コーディネーターなど地域の人材情報を積極的に提供します。	浜松市教育委員会の「はままつづくりネットワークセンター」と連携し、環境学習指導者の情報を提供した。	引き続き、浜松市教育委員会の「はままつづくりネットワークセンター」と連携し、環境学習指導者などの情報を積極的に提供する。	継続	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業		無	4		環境政策課	
234		3 社会など幅広い場における環境教育の推進	ア 浜松市エコハウスモデル住宅（令和元年度末廃止）やみどり〜な（緑化推進センター）、かわな野外活動センター、浜松市次世代ダイバーシティエネルギーパークの施設などにおいて、3Rや地球温暖化防止、生物多様性の保全などについて、各施設の特徴を活かした講座や体験型学習を企画・開催します。	エコハウスモデル住宅でのミニ講座等イベントの開催 平成27年度：7回 平成28年度：42回 平成29年度：26回 平成30年度：32回 令和元年度：30回 ※令和元年度末のエコハウスモデル住宅の廃止に伴い終了 各種イベント（消費生活展等）への出展や市地球温暖化防止活動推進センターによる若者会議や体験型講座等を開催した。	講座や学習会の開催は、「浜松市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」の基本施策「徹底した省エネルギーの推進」における「市民生活の省エネルギー化」として推進していく。	集約・統合	再生可能エネルギー等の導入、省エネルギーの推進	カーボンニュートラル推進費	カーボンニュートラル推進事業	・浜松市地球温暖化対策実行計画【区域施策編】 （R6～12）	無	13	7、9、11、12	カーボンニュートラル推進事業本部	
235				緑化推進センターを緑化の普及や啓発を行う施設として運営した。	引き続き、施設運営を行う。	継続	緑化推進・緑地保全	緑化推進費	緑化推進センター運営事業	浜松市緑の基本計画 R3～R12	有（政策事業シート） 有（浜松市緑の基本計画）	4		緑政課	
236			イ 動物愛護教育センターを中核として、動物愛護教育を推進します。	令和5年度において2つの教育プログラムを用意し、13回、302人に対して動物愛護に係る教育活動を行った。 【指標】 教育活動実施回数（動物園分を含む）：140回／6,000人	利用者の意見等を反映させ、教育プログラムの拡充を計っていく。 No.266に記載の事業と統合する。	集約・統合	動物園の再生	動物園費	動物愛護教育センター事業		有（政策事業シート）	4		動物園	
237			ウ 協働センターやくらしのセンターなどにおいて、地域の環境美化やごみ問題、3R、環境に配慮した消費生活などに関する学習会を開催するとともに、自治会組織との協働により地域の環境活動を活性化します。	【事業内容】 協働センターなどにおいて、自治会向け学習会「ごみ減量セミナー」を開催し、ごみの分別や3Rの推進など、自治会の環境美化推進員と連携して、地域の環境美化活動を推進する。 【検証・評価】 自治会の環境美化推進員を中心に、地域住民による環境美化活動が展開されている。	協働センターやその他公共施設において、自治会及び一般市民向け講座「ごみ減量セミナー」を開催し、自治会の環境美化推進員とも連携を図り、今後の環境美化活動を推進していく。	継続	環境に配慮した資源循環型社会の構築	一般廃棄物対策費	一般廃棄物対策運営経費	浜松市一般廃棄物処理基本計画【ごみ処理基本計画編（改定版）】 （R4～R10）	無	4	12	一般廃棄物対策課	
238			エ 環境教育や環境活動など自ら実践する意欲を高めるため、顕著な取り組みに対して顕彰する制度の設立を検討します。	環境保全に関する取組みを計画的に実施している市民団体及び事業者を表彰する制度の設立について検討を進めた。	環境学習活動に貢献する市民ボランティアを表彰する制度の設立について検討を進めた。	継続	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業	生物多様性はままつ戦略2024 （R6-R15）	無	4	17	環境政策課	

第2次浜松市環境基本計画（改定版） 施策一覧

No	5つの基本方針	施策の方向性	具体的な施策・事業	施策（事業）の進捗状況（R5年度末時点の状況を記載）		第3次環境基本計画における方向性	各施策・事業の政策事業シート等における位置付け・管理指標				関係するSDGs		担当課	関連課	
				施策・事業実施状況（検証・評価）	施策・事業の今後の方針		政策事業シート		関係計画・ビジョン等	管理指標の有無	メイン	その他			
							政策名	予算項目名							事業名
239		4 環境教育を担う人材の育成と積極的な活用	ア 環境教育を継続的に実践・推進するため、環境学習指導者養成講座や環境学習指導者間の交流会の開催などにより、新たな人材を発掘・育成します。	環境学習指導者養成講座を開催し、指導者を養成した。 養成講座修了者数 平成26年度：16人 平成27年度：14人 平成28年度：14人 平成29年度：6人 平成30年度：6人 令和元年度：13人 令和2年度：中止 令和3年度：6人 令和4年度：15人 令和5年度：10人 合計102人	引き続き、環境教育を継続的に実践・推進するため、環境学習指導者養成講座などにより、新たな人材を発掘・育成する。	継続	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業	有（政策事業シート）	4		環境政策課		
240			イ 環境学習指導者のスキルアップの機会を設けるとともに、指導者が自主的に企画・運営する環境講座やイベント等の活動を支援します。	環境学習指導者のフォローアップ講座を開催した。 平成30年度：「子どもに伝えるってどうやるの」参加者11人 令和元年度：「ESDとは」参加者15人 令和2年度：全8回参加者15人 令和3年度：「十湖池バイオトープ保全と環境教育」参加者6人 令和4年度：「自然観察プログラムの体験」参加者10人 令和5年度：「どうする里山」参加者16人	環境学習指導者のスキルアップの機会を設けるとともに、指導者が運営する環境講座やイベント等の活動を支援する。	継続	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業	無	4		環境政策課		
241			ウ 総合的な視点で学校、地域と環境学習指導者や事業者の環境活動をつなぐコーディネーターの育成を図り、積極的に活用していきます。	浜松市教育委員会の「はままつづくりネットワークセンター」の機能を活用し、環境学習指導者の情報を提供した。	環境学習の視点で学校、地域をつなぐコーディネーターとして、はままつづくりネットワークセンターを活用する。	集約・統合	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業	第3次浜松市教育総合計画（後期計画P44）（H27～R6）	無	4	17	環境政策課	
242		5 環境学習プログラム（Eスイッチプログラム）の充実	ア NPO・事業者の技術・専門性を取り入れたプログラムを募集し、Eスイッチプログラムの充実を図ります。	事業者の技術・専門性を取り入れたプログラムを実施した。 平成27年度～令和5年度 バスを知ろう！バスに乗ろう！（6,030人） 太陽熱はあったかい（293人） 太陽の力ってすごい（2,133人） 地球にやさしい“E” クッキング（2,794人）	引き続きNPO・事業者などの技術・専門性を取り入れたプログラムを募集し、Eスイッチプログラムの充実を図る。	継続	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業	無	4	17	環境政策課		
243			イ 市域の約7割を占めている森林を環境教育の場として活用する森林散策体験会などの森林環境教育プログラムの普及を図り、森林の有する公益的機能に対する理解・関心を高め、森林の保全につなげていきます。	森林・林業施設の管理・運営を実施した。 森林・林業体験活動への年間参加者数（人）／1,900人（R5）	都市と山村との交流の促進等を目的に、森林交流施設の維持管理を推進する。	継続	森林管理を通じた環境対応社会への貢献	森林・林業施設管理事業	森林・林業施設管理事業	浜松市森林・林業ビジョン 4 森林経営・管理の方向と役割 4－1 森林経営・管理の方向 4－3 ビジョン実現のための第1歩 61ページ・67ページ（～R19）	無	16	4、6、8、9、11、12、13	林業振興課	
244			ウ 市内の高等学校や大学などと連携して、現在生じている環境問題に対応したプログラムの検討を進めます。	環境学習指導者養成講座成果発表において、常葉大学准教授から講座の進め方、注意点などについて教授をいただいた。	市内の高等学校や大学などと連携して、現在生じている環境問題に対応したプログラムの検討を進める。	集約・統合	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業	無	4	17	環境政策課		
245		6 各主体との連携	ア 浜松市環境教育推進ネットワーク（はままつEスイッチ）を中核として、市民・NPO・事業者・学校・行政などあらゆる主体が連携し、情報共有や交流を行う場を提供し、環境教育施策を総合的・体系的に推進します。	浜松市環境教育推進ネットワーク（はままつEスイッチ）を核として、各団体が開催する環境教育事業やイベントなど、互いの情報を共有した。 はままつEスイッチ会員数の推移：個人（団体） 平成27年度：132人（32団体） 平成28年度：144人（33団体） 平成29年度：145人（34団体） 平成30年度：152人（36団体） 令和元年度：165人（38団体） 令和2年度：164人（39団体） 令和3年度：170人（40団体） 令和4年度：187人（40団体） 令和5年度：189人（45団体）	浜松市環境教育推進ネットワーク（はままつEスイッチ）を中核として、情報共有や交流を行う場を提供する。	継続	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業	無	17	4	環境政策課		
246			イ NPO・事業者・行政などが適切な役割分担を踏まえた協働取り組みを推進するため、パートナーシップのもとに効果的な環境教育を進める制度の構築を検討していきます。	Eスイッチプログラム（浜松版環境学習プログラム）の新規プログラムを作成するなど、NPO・事業者・行政の協働による環境教育の充実を図った。 環境学習プログラム 平成28年度：わたしの町にもいる！外来生物、地球温暖化と気候変動 平成29年度：災害にも役立つ簡単ご飯 平成30年度：君も今日から3R博士 令和元年度：もっとまたんけん 令和2年度：海が大好き	NPO・事業者・行政の協働による環境教育を進める。	継続	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業	無	17	4	環境政策課		
247			ウ 事業者と連携し、事業場見学や講演会などの開催により、市民が事業者の実践する環境教育・環境活動を学ぶ機会を提供します。	事業者の技術・専門性を取り入れたプログラムを実施した。 平成27年度～令和5年度 バスを知ろう！バスに乗ろう！（6,030人） 太陽熱はあったかい（293人） 太陽の力ってすごい（2,133人） 地球にやさしい“E” クッキング（2,794人） 「体験の機会の場」として、OMソーラー株式会社社屋「地球のたまご」（中央区）を認定した。	引き続き、市民が事業者の実践する環境教育・環境活動を学ぶ機会を提供する。	継続	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業	無	17	4	環境政策課		

第2次浜松市環境基本計画（改定版） 施策一覧

No	5つの基本方針	施策の方向性	具体的な施策・事業	施策（事業）の進捗状況（R5年度末時点の状況を記載）		第3次環境基本計画における方向性	各施策・事業の政策事業シート等における位置付け・管理指標				関係するSDGs		担当課	関連課		
				施策・事業実施状況（検証・評価）	施策・事業の今後の方針		政策事業シート		関係計画・ビジョン等	管理指標の有無	メイン	その他				
							政策名	予算項目名							事業名	名称
248		7 環境教育の更なる普及・促進に向けた調査研究	ア 環境教育に関する市民の意識やニーズを調査し、調査結果を踏まえて環境教育施策の普及・促進に努めます。	環境学習の各プログラムの実施状況から環境学習指導者養成講座の内容を検討した。	引き続き、環境教育に関する市民の意識やニーズを把握し、環境教育施策の普及・促進に努める。	継続	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業		無	4		環境政策課		
249	2 多様な主体の行動・参画・協働による環境活動の推進		ア 環境美化推進員や地球温暖化防止活動推進員などの地域の環境リーダーが家庭や地域における率先行動や啓発活動に努め、市民一人ひとりが3Rや省エネ行動を実践するよう促します。	【事業内容】 ごみ減量に関する会議等を行い、自治会の環境美化推進員に対してごみ減量に関する知識習得と意識向上を図る。 【検証・評価】 環境美化推進員向けの会議を行った。また、各自治会で行っている環境美化活動を事例集としてまとめ、環境美化推進委員の研修とした。	環境美化推進員の研修について、アンケートを実施し、今後も効果的な研修方法について検討を行っていく。	継続	環境に配慮した資源循環型社会の構築	一般廃棄物対策費	一般廃棄物対策推進事業	浜松市一般廃棄物処理基本計画【ごみ処理基本計画編（改定版）】（R4～R10）	無	17	12	一般廃棄物対策課		
250			イ 緑地保全や緑化推進を行う団体の創設や活動の拡大を促し、協働による取り組みを推進します。	誰でも参加できる学びの場「浜松みどりの人財支援プロジェクト」を開始した。また、Facebook、Twitter等のSNSを活用してホームページを新たに開設した。緑政課緑政グループがみどりに関する相談窓口を始めた。（相談件数：13件）	「みどり生活を愉しむ」ページのコンテンツを充実させていく。また、Facebook、Twitter等のSNSを活用してホームページへの誘導を図る。「浜松みどりの人財支援プロジェクト」の内容をプログラムを充実させて、誰でも参加しやすく、学びの幅が広いものにしていく。	継続	緑化推進・緑地保全	緑化推進費	緑の基本計画推進事業	浜松市緑の基本計画R3～R12）	有（浜松市緑の基本計画）	17		緑政課		
251				企業に呼びかけ、企業展示花壇の充実を図った。	引き続き、企業展示花壇の充実に努める。	継続	緑化推進・緑地保全	緑化推進費	花と緑のまち・浜松推進事業	浜松市緑の基本計画R3～R12）	有（政策事業シート） 有（浜松市緑の基本計画）	17			緑政課	
252				花壇を対象とした花と緑のコンクールを実施した。	引き続き、コンクールを行う。	継続	緑化推進・緑地保全	緑化推進費	花と緑のまち・浜松推進事業	浜松市緑の基本計画R3～R12）	有（政策事業シート） 有（浜松市緑の基本計画）	17			緑政課	
253				事業者が工場その他の事業所の敷地内において、樹木の植栽その他緑化の推進に努めていただくよう「浜松市緑の保全及び育成条例」（昭和62年3月31日）に基づき、緑化の推進を指導した。	引き続き、「浜松市緑の保全及び育成条例」に基づき、緑化の推進を指導する。	継続	緑化推進・緑地保全	緑化推進費	事業所等緑化事業	浜松市緑の基本計画R3～R12）	有（浜松市緑の基本計画）	17			緑政課	
254				新たな緑地の創出や緑地の管理の方法として、市民緑地制度の活用を検討した。 緑化重点地区の樹林地や空き地など、土地の所有者に代わって市民・事業者が管理する制度として（仮称）浜松版カシノワ制度を検討した。	市民緑地制度の活用について、引き続き検討する。 （仮称）浜松版カシノワ制度について引き続き検討する。	継続	緑化推進・緑地保全	緑化推進費	事業所等緑化事業	浜松市緑の基本計画R3～R12）	有（浜松市緑の基本計画）	17			緑政課	
255				緑化推進センターを緑化の普及啓発を行う施設として運営した。	引き続き、施設運営を行う。	継続	緑化推進・緑地保全	緑化推進費	緑化推進センター運営事業	浜松市緑の基本計画R3～R12）	有（政策事業シート） 有（浜松市緑の基本計画）	17			緑政課	
256			ウ 浜松市環境教育推進ネットワーク（はままつヒスイッチ）を活用して多様な主体の交流や連携を促し、環境教育の協働取り組みを推進します。	ヒスイッチフェスへの環境ブース出展を通して、ヒスイッチ会員相互の交流を図った。環境学習指導者フォローアップ講座において環境保全活動を行う団体との交流を深めた。	浜松市環境教育推進ネットワーク（はままつヒスイッチ）を活用して多様な主体の交流や連携を促し、環境教育の協働取り組みを推進する。	継続	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業		無	17	4	環境政策課		
257			エ 市民団体、事業者、行政が連携して環境保全活動に取り組み、市域の生物多様性を守ります。	浜松市生きものパートナーシップ協定を締結した。 令和元年度 市民団体 大葉安郷田倶楽部 事業者 株式会社アイエグゼック 行政 浜松市 令和3年度 市民団体 NPO法人浜松市東区の自然と文化を残そう会 事業者 大和ハウス工業株式会社 浜松支店 行政 浜松市 令和5年度 市民団体 正善寺 事業者 造園管理辰美園 行政 浜松市	引き続き、市民団体、事業者、行政が連携して環境保全活動に取り組み、市域の生物多様性を守ります。	継続	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	生物多様性保全事業	生物多様性はままつ戦略2024（R6～R15）	有（生物多様性はままつ戦略）	17	14,15	環境政策課		

第2次浜松市環境基本計画（改定版） 施策一覧

No	5つの基本方針	施策の方向性	具体的な施策・事業	施策（事業）の進捗状況（R5年度末時点の状況を記載）		第3次環境基本計画における方向性	各施策・事業の政策事業シート等における位置付け・管理指標				関係するSDGs		担当課	関連課		
				施策・事業実施状況（検証・評価）	施策・事業の今後の方針		政策事業シート		関係計画・ビジョン等 名称	管理指標の有無	メイン	その他				
							政策名	予算項目 名称							事業名	
258	3 「体験の機会の場」の整備と情報提供		ア 環境教育等促進法第20条に基づき、NPOや事業者が提供する自然体験活動などに対して市長が認定を行う「体験の機会の場」について、制度の周知に努めます。	「体験の機会の場」として、里の家（浜名区）を認定した。 合計認定数：2か所	「体験の機会の場」の認定の手続きを進める。	継続	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業	無	4	17	環境政策課			
259			イ 「体験の機会の場」に認定された場やその活動内容について、ホームページなどで広く紹介します。	認定した「体験の機会の場」について、市のホームページ、SNSで紹介をした。	「体験の機会の場」制度の普及・促進に努め、市で認定した事業については、認定した場や活動内容を紹介する。	継続	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業	無	4	17	環境政策課			
260			4 職場における環境活動、環境保全の意欲の増進及び環境教育並びに協働取り組み	1 事業者への支援	ア 事業者に対して、環境学習指導者の派遣や出前講座を実施し、従業員への環境教育の取り組みを支援します。	事業者に対して、環境学習指導者の派遣や出前講座を実施し、従業員への環境教育の取り組みを支援した。	事業者に対する環境学習指導者の派遣や出前講座を継続的に実施し、従業員への環境教育の取り組みを支援する。	継続	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業	無	4		環境政策課	
261					イ 事業者が行う環境学習プログラムを募集し、環境学習サポートガイドブックで紹介することで、事業者による環境教育の取り組みを支援します。	事業者が行う環境学習プログラムを環境学習サポートガイドブックで紹介した。 太陽熱はあったかい（矢崎エナジーステム株式会社） 太陽の力ってすごい（エネجن株式会社）	引き続き、事業者が行う環境学習プログラムを環境学習サポートガイドブックで紹介することで、事業者による環境教育の取り組みを支援する。	継続	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業	無	4	17	環境政策課	
262		2 環境に関する研修などの充実	ウ 事業者がCSRとして環境活動に取り組みやすいよう、河川や湖沼の清掃活動などの情報提供を行います。	事業者がCSRとして環境活動に取り組みやすいよう、海岸の清掃活動などの情報提供を行った。 事業者による自発的な海岸などの清掃を推進するため、清掃物品の提供や、一般参加者募集情報の市公式ホームページへの掲載する支援制度を実施した。	事業者がCSRとして環境活動に取り組みやすいよう、海岸の清掃活動などの情報を提供するとともに、自主的な清掃活動の支援を実施する。	継続	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境と共生するまちづくり事業	無	17		環境政策課			
263	ア 庁内の各部署が、所管する事務事業と環境との関わりを認識し、環境に配慮した事務事業の推進に取り組むよう市職員の意識向上を図ります。		環境に配慮した事務事業の推進に取り組むよう、生物多様性の管理指標等の実績調査を実施した。 生物多様性はままつ戦略の進捗管理指標調査（22課） 市民マナー条例（5課）	引き続き、環境に配慮した事務事業の推進に取り組むよう市職員の意識向上を図る。	継続	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業	無	4		環境政策課				
264	イ 庁内の各部署の温暖化対策推進員に対し、省エネルギーの取り組みとその効果に関する研修を行い、省エネ行動の定着に努めます。		温暖化対策推進員研修の開催 平成27年度：浜松市役所、浜北区役所 平成28年度：浜松市役所、西区役所、 天竜区役所 平成29年度：地域情報センター、天竜区役所 平成30年度：地域情報センター、天竜区役所 令和3年度：Web研修 令和4年度：実績なし 令和5年度：実績なし	・市職員の省エネ行動の定着は、「浜松市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」の基本施策「徹底した省エネルギーの推進」における「事業活動の省エネルギー化」として推進していく。 ・令和6年度に「脱炭素化推進マニュアル」、「エネルギー管理シート」、「エネルギー管理標準」の策定を行う。	集約・統合	再生可能エネルギー等の導入、省エネルギーの推進	カーボンニュートラル推進費	再生エネ推進事業 ・浜松市地球温暖化対策実行計画【区域施策編】（R6～12） ・浜松市地球温暖化対策実行計画【事務事業編】（R6～12）	無	13		カーボンニュートラル推進事業本部				
265	5 環境教育の場の整備や充実		ア 省エネルギー・省資源型の市有施設を整備し、環境に配慮した施設・設備への理解を深めます。	省エネ改修工事やLED照明の導入を継続的に実施した。	市有施設の省エネ化は、「浜松市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」の基本施策「徹底した省エネルギーの推進」における「事業活動の省エネルギー化」として推進していく。	集約・統合	再生可能エネルギー等の導入、省エネルギーの推進	カーボンニュートラル推進費	再生エネ推進事業 ・浜松市地球温暖化対策実行計画【区域施策編】（R6～12） ・浜松市地球温暖化対策実行計画【事務事業編】（R6～12）	無	13	7、12	カーボンニュートラル推進事業本部			
266		イ 動物園において、生物多様性の保全や種の保存を推進する施設として、教育プログラムの充実を図ります。	令和5年度において11の教育プログラムを用意し、94回、4488人に対して教育活動を行った。 【指標】 教育活動実施回数（動物愛護教育センター分を含む）：140回／6,000人	利用者の意見等を反映させ、教育プログラムの拡充を計っていく。	継続	動物園の再生	動物園費	いのちの教育事業	有（政策事業シート）	4		動物園				
267		ウ 建設中の新清掃工場に、環境教育啓発施設を併せて整備します。	環境政策課及びごみ減量推進課と連携し、環境教育啓発施設の展示内容について協議を進めた。	天竜清掃工場に見学ルートを設置し、令和6年4月から環境教育啓発施設が利用できるよう整備したことに伴い終了する。	廃止	安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理	廃棄物処理施設費	新清掃工場整備事業	浜松市一般廃棄物処理基本計画【ごみ処理基本計画編（改定版）】（H26～R10）P39	無	4		廃棄物処理施設課			
268	6 環境情報の積極的な発信	ア 本市の生活環境や自然環境、環境教育などの環境情報や環境に関する施策を体系的に整備し、市ホームページなどで積極的に公開するよう努めます。	自然環境、環境教育などの環境情報や環境に関する施策を、閲覧しやすいように体系的にまとめて市ホームページで公開した。	引き続き、本市の自然環境、環境教育などの環境情報や環境に関する施策を市ホームページなどで公開する。	継続	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業	無	4		環境政策課				

第2次浜松市環境基本計画（改定版） 施策一覧

No	5つの基本方針	施策の方向性	具体的な施策・事業	施策（事業）の進捗状況（R5年度末時点の状況を記載）		第3次環境基本計画における方向性	各施策・事業の政策事業シート等における位置付け・管理指標				関係するSDGs		担当課	関連課		
				施策・事業実施状況（検証・評価）	施策・事業の今後の方針		政策事業シート		関係計画・ビジョン等	管理指標の有無	メイン	その他				
							政策名	予算項目名							事業名	名称
269			イ 市民・NPO・事業者・学校などの環境教育に関する取り組みについて、浜松市環境教育推進ネットワーク（はままつEスイッチ）を活用し、各主体間で情報を共有します。	浜松市環境教育推進ネットワーク（はままつEスイッチ）を核として、各団体が開催する環境教育事業やイベントなど、互いの情報を共有した。はままつEスイッチ会員登録の推移：個人（団体）平成27年度：132人（32団体）平成28年度：144人（33団体）平成29年度：145人（34団体）平成30年度：152人（36団体）令和元年度：165人（38団体）令和2年度：164人（39団体）令和3年度：170人（40団体）令和4年度：187人（40団体）令和5年度：189人（45団体）	引き続き、市民・NPO・事業者などの環境に関する取り組みを浜松市環境教育ネットワークを中核として、情報を共有する。	継続	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業	無		17		環境政策課		
270			ウ 市ホームページで環境教育の取り組みを情報発信するとともに、環境学習会や環境活動などの情報について、SNSなどを活用して迅速に発信していきます。	環境学習会や環境活動などの情報について、ホームページやフェイスブックなどのSNSを活用して迅速に発信した。	環境学習会や環境活動などの情報について、ホームページやフェイスブックなどのSNSを活用して迅速に発信する。	継続	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業	無		4	17	環境政策課		
271			エ 本市に多数在住する外国人向けに、節電やごみの分別方法など生活に密着した環境情報や、森林や里山などの自然体験活動の情報をわかりやすく発信していきます。	【事業内容】国際交流協会と連携し「ごみ減量」や「ごみの出し方」のPR方法について検討する。 【検証・評価】転入者向けのウェルカムバックにごみ減量ガイドブックのQRコード等を掲載した。カナルハママツへ家庭ごみの減量目標について掲載した。	引き続き国際交流協会との連携について模索していく。転入者向けのウェルカムバックにごみ減量ガイドブックのQRコード等の掲載を継続していく。	継続	環境に配慮した資源循環型社会の構築	一般廃棄物対策費	一般廃棄物対策費	浜松市一般廃棄物処理基本計画【ごみ処理基本計画編（改定版）】（R4～R10）	無		10	12	一般廃棄物対策課	
272				「ごみ・資源物の正しい出し方」として7か国語（英語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、中国語、韓国語、フィリピン語）の作成・配布。	自治会等からの要望に対し検討が必要に感じて、他の言語についても作成の検証を行う。内容に見直しがある場合には修正を行う。	継続	環境に配慮した資源循環型社会の構築	一般廃棄物対策費	収集業務管理事業		無		11		一般廃棄物対策課	
273				川や湖を守る条例や市民マナー条例の周知啓発にあたり、外国語のチラシを作成するなどし、外国人向けにわかりやすく発信した。	環境を守るための取り組みや森林や里山などの自然体験活動の情報をわかりやすく発信する。	継続	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境と共生するまちづくり事業		無		17		環境政策課	
274			オ 広報紙やパンフレットなどの紙媒体に加えて、最新の情報発信技術を活用して、いずれの年代でも利用しやすい効果的な情報の発信方法を研究していきます。	見やすくなりやすい広報紙やパンフレットの作成を心掛けるとともに、フェイスブックなどのSNSを活用して効果的に情報を発信した。	引き続き、最新の情報発信技術を活用しての効果的な情報発信方法を研究する。	継続	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境と共生するまちづくり事業		無		17		環境政策課	
275	7 国際的な視点での取り組み		ア 国際協力機構（JICA）等と連携し、開発途上国などの海外から研修員を受け入れます。また、市民や市民活動団体に対して、国際協力に関する啓発活動や情報提供を行います。	新型コロナウイルス感染症拡大影響の余波により、R5年度末時点も依然として、海外諸都市からの研修生受入等や協力開発途上国における水道事業の技術支援がストップしている状況である。	引き続きJICA等と連携し、海外からの研修生受入等を行う。また、浜松国際交流協会の活動への後援などを通して、国際理解教育活動を側面支援する。	継続	世界とのつながりと多様性を活かした都市の活性化	国際化推進費	国際交流連携推進事業	第2次浜松市国際戦略プラン（2019年度・H31～2024年度・R6）	無		6		国際課	
276			イ 都市・自治体連合（UOLG）を通じた交流や、国内外の都市との連携による環境施策などの事例の収集・情報交換を行い、国際協力や都市間連携に努めます。	都市・自治体連合（UOLG）への参加を通して、世界的な環境課題に対する事例を収集した。国際的な組織に加盟することで実現できた。	引き続き世界的な環境課題に対する事例の収集・情報交換に努める。	継続	世界とのつながりと多様性を活かした都市の活性化	国際化推進費	国際交流連携推進事業	第2次浜松市国際戦略プラン（2019年度・H31～2024年度・R6）	無		17		国際課	
277			ウ 地球規模で環境に配慮した行動が求められていることから、外国のくらし・文化・歴史などに触れることで多様な価値観や人権を尊重する意識を育み、多文化共生への理解促進を図ります。	浜松国際交流協会との連携や国際交流員による出前講座の実施を通して、異文化への理解を深めた。地域資源を有効に活用できた。	引き続き、国際交流協会や国際交流員等の地域資源を活用して、異文化への理解を醸成したい。	継続	世界とのつながりと多様性を活かした都市の活性化	国際化推進費	多文化共生推進事業	第3次浜松市多文化共生都市ビジョン（2024年度・R5～2028年度・R10）	無		11		国際課	
278			エ 既存の環境教育や環境活動の取り組みをESDの視点で捉え直し、様々な主体が連携するために必要な情報提供を行うなど、国際的な視点に立ったESDの推進を図ります。	ESDのモデルプログラムを作成した。 平成27年度 浜名湖を未来に受け継ごう（庄内学園） 平成28年度 食から見る世界（東陽中学校） 令和元年度 田んぼでつながる人と自然（井伊谷小） 令和3年度 天竜川を知ろう（和田東小学校）	環境教育や環境活動の取り組みをESDの視点で捉え直し、国際的な視点に立ったESDの推進を図る。	継続	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業	有（政策事業シート）		4		環境政策課		
279			オ 市内の学校にESDの推進拠点として位置づけられている、ユネスコスクールの取り組みを学校外に広く紹介し、ESD活動の普及に努めます。	ESDの取り組みを地域や学校等で実践できるよう、モデルプログラムを紹介した。 Eスイッチサポートガイドブック掲載 浜名湖を未来に受け継ごう（庄内学園） 食から見る世界（東陽中学校） 田んぼでつながる人と自然（井伊谷小） 天竜川を知ろう（和田東小学校）	引き続き、ESDの取り組みを地域や学校等で実践できるよう、モデルプログラムを紹介する。	集約・統合	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業		無		4		環境政策課	

第2次浜松市環境基本計画（改定版） 施策一覧

No	5つの基本方針	施策の方向性	具体的な施策・事業	施策（事業）の進捗状況（R5年度末時点の状況を記載）		第3次環境基本計画における方向性	各施策・事業の政策事業シート等における位置付け・管理指標				関係するSDGs		担当課	関連課	
				施策・事業実施状況（検証・評価）	施策・事業の今後の方針		政策事業シート		関係計画・ビジョン等	管理指標の有無	メイン	その他			
							政策名	予算項目名							事業名
280	8 市民や事業者の行動改革の促進		ア 環境分野だけでなく、消費者教育、防災教育、福祉教育、食育、多文化共生教育、みどり教育、まちづくり教育など、多様な分野において持続可能な社会の重要性を意識した教育や啓発に取り組み、市民や事業者の行動変革を促します。	主に小中学生を対象にエシカル消費・フェアトレードを意識した消費者教育・啓発を実施し、消費生活のあり方について意識の向上を図ることができた。	市民・事業者に対し、エシカル消費・フェアトレードの必要性を理解してもらうための啓発を行うとともに、園や学校と連携し、消費者教育を推進していく。	継続	安全・安心な消費生活の推進、消費者教育の推進	市民生活費	消費生活推進事業	・第二次浜松市消費者教育推進計画（R3～R7） ・第3次浜松市教育総合計画（H27～R6）	有（政策事業シート）	12		市民生活課	
281			イ 行政や市民団体等から情報を収集し、それらを基に地域の教育・保育施設に多様な分野の講座を提供するような「地域の人づくり拠点」を構築します。	浜松市環境教育推進ネットワーク（はまつエスイッチ）と浜松市教育委員会「はまつ人づくりネットワークセンター」の連携により、行政や市民団体等の講座や人材育成の情報を共有した。	引き続き、浜松市環境教育推進ネットワーク（はまつエスイッチ）と浜松市教育委員会「はまつ人づくりネットワークセンター」の連携により、行政や市民団体等の講座や人材育成の情報を共有する。	集約・統合	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業		無	17	4	環境政策課	
282			ウ 事業者の環境経営を推進するために、エコアクション21やISO14001などの取得を促すとともに、市が環境改善につながる技術開発、地域活動を認定・表彰する制度を推進します。	エコアクション取得支援セミナーの開催 平成28年度：5事業者 平成29年度：9事業者 平成30年度：7事業者 令和元年度：6事業者 令和2年度：8事業者 令和3年度：8事業所 令和4年度：10事業所 令和5年度：6事業所 エコアクション21取得事業者数（浜松市内） 160事業者（R6.3月末時点）	事業者の環境経営は、「浜松市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」の基本施策「徹底した省エネルギーの推進」における「事業活動の省エネルギー化」として推進していく。	集約・統合	再生可能エネルギー等の導入、省エネルギーの推進	カーボンニュートラル推進費	カーボンニュートラル推進事業	・浜松市地球温暖化対策実行計画【区域施策編】（R6～12）	無	13	7、9、11、12	カーボンニュートラル推進事業本部	
283			エ 市民が日常的に実践している環境に関する取組みがSDGs（持続可能な開発目標）の達成に繋がることを市民に認知してもらうとともに、環境とSDGsの一体的な普及啓発を行います。	浜松市環境部公式インスタグラムを活用し、環境部各課の事業・イベントを投稿した。（投稿数：71件、うちリポスト1件）	SDGsの認知度が上がったことに加え、各課において個別の啓発活動は行われていることから、環境全般に關したSDGs普及活動を行う必要はないと判断し、R6年度から廃止する。環境部公式インスタグラムアカウントを活用した市民への周知は引き続き実施する。	廃止	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境とSDGs一体推進トライアル事業		有（政策事業シート）	17		環境政策課	
284	9 高齢世代が参画・活躍する場づくり		ア 元気で意欲的な高齢者を地域の環境リーダーや環境教育の担い手として積極的に活用していきます。	元気で意欲的な高齢者を移動環境教室の環境学習指導者として活用した。 環境学習指導者の年齢構成（176人中） 20代：3人、30代：10人、40代：26人、50代：33人、60代：39人、70代：45人、80代以上：18人、不明2人 移動環境教室実施コマ数（多い順） 1：115コマ（80代） 2：55コマ（50代） 3：46コマ（50代）	引き続き、元気で意欲的な高齢者を地域の環境リーダーや環境教育の担い手として積極的に活用する。	継続	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業		無	17	4	環境政策課	
285			イ 地域との連携・協働を強化し、市民一人ひとりがエコライフを実践する地域づくりを目指します。	地域と連携・協働して、希少種の保護事業を実施した。 ビオトープの整備・維持（正善寺） ビオトープの維持・管理（造園管理 辰美園） ヤリタナゴの保全・提供（富士造セナール） 里地里山学習、ヤリタナゴの放流（井伊谷小学校）	引き続き、地域との連携・協働を強化し、市民一人ひとりがエコライフを実践する地域づくりを目指す。	継続	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境と共生するまちづくり事業		無	17		環境政策課	